

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 行政書士恵法事務所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・可燃、不燃などのゴミの分別を行い、適切に処分を行っている。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・LEDライトに交換及びエアコンも最新モデルに変更し、電気使用量の削減に取り組んでいる。(現在の年間電気使用量は4,044Kw)							7.3						13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・電気製品のコンセントは使用時のみに差し込んでおり、退出時には抜いて節電を行いCO2排出削減を行っている。(現在のCO2の排出量は1,937である) ・車での移動時には、事前にナビなどのアプリで最短距離を確認し、CO2排出の削減を行っている。			2.4				7.2 7.3 7.a			12.4		13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・社内でエコバックを準備し、買い物時には持参し廃プラやレジ袋の削減に努めている。 ・リサイクル製品は適切に処分を行っている。					6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・顧客への書類納品や受け渡しについても極力ペーパーレス化を行っている。 ・コピー用紙はリサイクル紙を使用し、社内資料は両面コピーで対応している。										9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・毎年、白川水源涵養樹林の植樹を行っている。 ・社内での洗い物は、午前と午後の2回にまとめることで節水を行っている。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・コピー用紙は再生紙を利用している。										9.4		12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●					1	2		6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・毎年、白川水源涵養樹林の植樹を行っている。 ・地域の緑化活動に参加している。											11.6 11.7		13.1 13.3		15			17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・毎年、白川水源涵養樹林の植樹を行っている。 ・地域の緑化活動に参加している。						6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・毎年、白川水源涵養樹林の植樹を行っている。 ・地域の緑化活動に参加している。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・飲料は、容器が紙パックもしくは瓶の物を購入するようにしている。												12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・CO2削減のため、自動車での移動をなくしWeb会議を推進している。 ・顧客に対し、環境省の補助事業制度(脱フロンや電気自動車充電器導入等の補助金等)の申請支援を行っている。										9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2		

